# 令和8年度11月～3月　部活動の活動方針

千葉市立　　山王　　中学校

校 長 名　　中村　成隆

| | |
|---|---|
| 教育目標 | ○学校教育目標である、【叡智・健康・心】「豊かな感性をもち、心身ともに健康で、自ら学び自律できる生徒の育成」の具現化に向けて、よりよい部活動運営を目指す。<br><br>【部活動の教育的意義】<br>部活動は、生徒がスポーツや文化及び科学等に親しみ、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養に資するものとして、学校教育の一環として行われるものである。また、体力や技能の向上を図る以外にも、好ましい人間関係の形成や社会性・公共性を身に付けるなど、生徒の多様な学びの場として、教育的意義が大きい。 |
| 部活動の基本方針 | ※活動時間及び休養日の設定については、学期中、長期休業中のどちらも以下のとおりとする。<br>○顧問は、担当する部の特性等を踏まえ、できるだけ短時間に、合理的かつ効率的・効果的な活動を工夫する。<br>○過度な練習や行き過ぎた指導にならないよう、日頃から十分注意するとともに、言葉の暴力を含む体罰の根絶を徹底する。<br>○1日の活動時間は、月～金（祝日を含まない）は1日2時間程度、休日（土日及び祝日）は3時間程度を基準とする。<br>○*週当たりの活動時間は、11時間程度の範囲内（地域クラブ活動を含む）とする。*<br>*※土曜日から起算して金曜日までの活動時間の積算とする。*<br>例①*土日どちらか1日を3時間活動した場合、その週の平日は4日間で8時間程度の活動とする。*<br>例②*祝日等の休日に3時間活動し、その週の土日のどちらか1日も3時間活動した場合、その週の平日の活動できる時間は5時間程度となる。*<br>○週当たり2日以上の休養日を設け、平日は少なくとも1日、土曜日・日曜日のどちらか1日以上を休養日とする。ただし、土曜日・日曜日・休日など3日間連続して休日となる場合は、その中で1日以上を休日とする。また、大会等で上記休養日が設定できない場合は、次週の平日に振り替える。<br>○週2日以上の休養日を設定する。月～金（祝日を含む）で1日以上、土日どちらかで 1日以上を休養日とすることを基準とする。<br>○土日に2日間連続して大会等に参加した場合は、翌週の他の日に休養日を振り替える。<br>○*大会前2週間は「大会参加のため」の練習や練習試合として、土日連続しての活動を認める。その際は、休養日を振り替えること。また、この場合においても、1週間の活動時間は11時間程度の範囲内とする。*<br>○生徒の学習時間の確保ができるよう、定期試験前7日間は部活動停止とする。ただし、大会等の場合は、保護者承諾のもと、校長の許可を得て活動する場合もある。<br>○市教研の日は、市一斉休養日として、部活動は行わない。<br>○生徒が十分な休養を取り、部活動以外にも多様な活動を行うことができるようにお盆期間中と年末年始に1週間程度の休養期間を設ける。<br>○顧問は、指導にあたる際、けが等の発生に十分注意し、生徒の安全・安心の確保を徹底する。また、けが等が発生した場合は速やかに管理職、養護教諭へ報告するとともに、保護者連絡や医療機関受診など適切に対応する。<br>○顧問は、年間活動計画並びに毎月の活動計画を作成し、校長へ提出するとともに、生徒・保護者へ周知する。<br>○顧問は、年度始めの保護者会等で、学校全体の目標や方針、各部の目標や方針、計画等について説明し、理解を得ながら活動する。 |